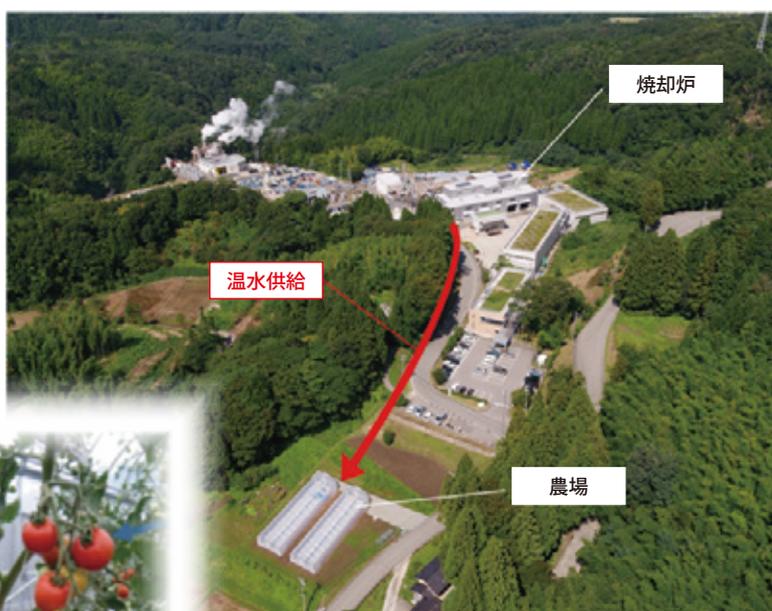


地元とふれあう トマトのエコ栽培

焼却排熱を利用した地域との交流

環境開発株式会社



新保ふれあい農場でのトマト栽培



焼却炉と農場の位置関係

- 廃棄物焼却炉からの排熱エネルギーを温水に変えて、工場に隣接するビニールハウスでのフルーツトマト栽培に有効活用しています。
- 未利用熱エネルギーの活用による環境負荷低減での貢献に加えて、廃棄物処理施設と地域住民とが共同で取り組む、地域の活性化に寄与するプロジェクトです。

審査委員コメント

焼却施設からの排熱を、フルーツトマトのハウス栽培に有効活用している取り組みです。廃棄物処理業者と地元住民が共同で未利用エネルギーの地産地消を実現している点を評価します。今後は、採算性の課題を克服し、持続可能な取り組みとなることを期待します。